

963 WHISKY

Produced by Ohashi Ken, Nara Syuhan

963が買えるお店

「963」のお買い求めは、最寄りの酒販店、百貨店、スーパーで、「オンラインショップ開成屋」でも取り扱っております。

※取り扱い商品は店舗によって異なります。

開成屋 検索



編集部おすすめのおいしい飲み方

963のいちごウイスキーハイボール

step 01
いちごのヘタをとり、丁寧に水洗いし、水気をよく切り「963赤ラベル」に漬け込む。(いちご10〜12粒にウイスキー400ccが目安)

step 02
1週間から10日でいちごの色が抜けたら、いちごを取り出して、いちごウイスキーの完成。その後は冷蔵庫で保存。(取り出したいちごはジャムにすると赤い色も戻り、アルコールも抜ける)



いちごウイスキーを炭酸で割り、お好みで生のいちごやミントを添える。華やかないちごの香りが楽しめる。ストレートやサイダー割りなどもおすすめ。

presents

ウイスキー 963 オリジナルピンパッチ 3名様



ウイスキー 963 オリジナルグラス 3名様

グラスにたっぷり水を入れ、シングル、ダブルが目安になるメモリが付いていますので、水や炭酸を加えてお好きな飲み方が楽しめます。



はがきでご応募ください。

①希望の商品 ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥職業 ⑦年齢 ⑧性別
⑨KURASU_alpha についての感想を明記し、〒963-8863 郡山市宇葉根屋敷20-1 福島県南酒販(株)「KURASU_alpha 編集部」プレゼント係宛 締め切りは2018年4月30日(月)消印有効。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

個人情報の取り扱いについて
ご記入、ご協力いただきましたお客様の個人情報は、本紙プレゼントのみに利用するものであり、本目的以外での利用はいたしません。また、お客様の同意なしに個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

<http://www.kennan-syuhan.co.jp>

FOLLOW US!!



SNSで最新情報をお届けしています。

発行 2018年3月1日

発行人：山口哲行 発行：福島県南酒販株式会社 福島県郡山市宇葉根屋敷20-1 TEL.024-932-3250 (代)
編集：長谷川裕美、阿部美穂子、菊地香那 (福島県南酒販株式会社) ライター：島山久美 進行管理：加藤敬一 (ケイシイイ株式会社)
アートディレクション&デザイン：安達尚弘 (ズアン) 撮影：佐久間正人



※本価格は参考小売価格です。 ※本紙内の表記価格は原則別記になります。 ※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。 ※価格表記のない撮影物はスタジオ私物です。
◎お酒は20歳になってから楽しく適量を ◎飲酒運転は法律で禁止されております



BRAND NEW 963 WHISKY



963赤&黒 ポストマン ハイボール ミニセット登場

963赤&黒 ポストマンハイボールミニセット 【限定発売】

963赤、黒のミニチュアサイズのボトル各1本と、(株)キノコハウスのメープルサイダーがセットになりました。963を試してみたい方、飲み比べをしたいという方にお勧めです。メープルサイダーを使ってのハイボールは控えめな甘さが程よく、963との相性はぴったりです。
ウイスキー100ml×2本、
メープルサイダー95ml
1,600円(税別)
※うすい百貨店、オンラインショップ
開成屋 でお求めいただけます。



風の蒸溜所「安積蒸溜所」
酒は風土が育むといわれます。日本酒がその土地の米や水、風土によって醸されるように、ウイスキーもまた、水や気候などその土地の風土によって生まれ、磨き上げられるのです。
福島県の中央。先人が猪苗代湖から引いた安積疏水が潤す安積の地で、東北唯一、全国でも数少ない地ウイスキー蒸溜所として、ウイスキーを製造しています。
その安積蒸溜所が「Pen」(11月15日号/CCCメディアハウス)や、「サライ」(12月号/小学館)で紹介されました。注目のジャパニーズウイスキーとして、蔵の取り組みや「山桜」などのウイスキーも取り上げられています。

963と出会うお店

BAR 963

002



店名「963」は郡山市の郵便番号。「ウイスキー963」とは偶然の一致だそうです。「場所柄、県外からのお客様も多く、「963」をお勧めすることもあります。「963」はタイプ別に味の変化が楽しめる、これからの楽しみ」と川崎さん。

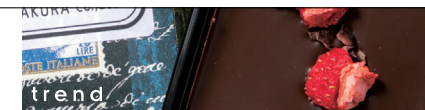
人気店を引き継ぎ、より本格派バーへ

長年この場所で営業してきた『我酒飲』から店の造りそのままに、酒の種類や数を増やし、より本格的なバーとして2016年に開店しました。マスターの川崎幸幸さんは現在、日本バーテンダー協会郡山支部長を務める名バーテンダー。実は、20数年前に『我酒飲』で修業していたそうで、不思議な縁を感じるとのことです。レアな酒目当てに来店する客もいれば、アヒージョや手作り生チョコなど料理やつまみを楽しむ客も多いとか。バーには珍しく「禁煙」を徹底しているのは、酒の香りを大切にしているから。

BAR 963

郡山市駅前1丁目3-8 グリーンビル1F TEL.024-923-9476
営業時間 18:30~翌3:00 定休日 毎週日曜日

※3月31日まで来店し「KURASU_alphaを見た」と言えば、「ウイスキー963」赤・黒どちらか1杯、通常700円を500円で。



KURASU_alpha

Lifescape zine

おいしい日常、伝えます。

2018

春が、来た!

vol.002

photograph by Tsukada Naohiro



花も人も。きれいな春に



cover story

ようこそ、春 welcome, spring

雪が多かったこの冬、春を待ち焦がれる思いは一層強かったのではないのでしょうか。春は、卒業や進学、就職など、出会いや別れのシーズンでもあり、桜をはじめさまざまな花々に彩られる季節でもあります。歓迎迎会やお花見、お酒を飲むシーンも増えますね。「花より団子」と言いますが、ここはやはり、お酒で頬をほんのり桜色に染めるのがおすすめです。





又兵衛 佳撰カップ 180ml 206円 (四家酒造店)
 奥の松 本醸造 辛口酒カップ 180ml 210円 (奥の松酒造)
 奥の松 超カップ 200 200ml 200円 (奥の松酒造)
 金水晶 福島の酒カップ 200ml 194円 (金水晶酒造店)
 笹の川 佳撰 笹カップ 180ml 225円 (笹の川酒造)
 白河銘醸 幸福島ロングカップ 200ml オープン価格 (白河銘醸)
 千駒 優良酒カップ 180ml 220円 (千駒酒造)
 大七 カップ 180ml 209円 (大七酒造)

春のケイタイ

気軽に、
どこでも。
カップ酒

Looking forward the Spring

かつて、カップ酒といえば電車旅のお供というイメージがありました。実は手軽さに加えパッケージのかわいらしさなどから、女性ファンや、飲むだけにとどまらないコレクターも少なくないそうです。180~200mlという小容量は持ち運びにも便利だし、もちろんコップも不要。花見やハイキングなどのアウトドアにもぴったりですね。そこで、福島県内のカップ酒を集めてみました。手頃な量と価格はお土産にもおすすめです。



東豊国 ワンカップ 180ml 194円 (豊国酒造)
 福島いい旅 湯めぐりカップ(青・赤) 180ml 300円 (販売 福島県南酒造福島支店・製造 奥の松酒造)
 栄川 特醸酒カップ 180ml 219円 (栄川酒造)
 栄川 特醸酒生貯蔵カップ 180ml 265円 (栄川酒造)
 栄川 純米酒 にごりカップ 180ml 327円 (栄川酒造)
 小原 本醸造酒 蔵粹 180ml 220円 (小原酒造)
 開当男山 電車カップ 180ml 210円 (開当男山酒造)



国権 本醸造酒 大内宿カップ 180ml 250円 (国権酒造)
 萬代芳 カップ 180ml 194円 (白井酒造店)
 Dr.野口カップ 180ml 215円 (末廣酒造)
 名倉山 グリーンカップ 180ml 210円 (名倉山酒造)
 会津ほまれ 四段仕込にごり酒カップ 180ml 198円 (ほまれ酒造)
 会津ほまれ 佳撰カップ 180ml 200円 (ほまれ酒造)
 夢心 ゆめぐろカップ 200ml 200円 (夢心酒造)
 吉の川 カップ吉の川 180ml 210円 (吉の川酒造店)

さくら TRIVIA

「開成山公園」
 郡山市の中心部にある「開成山公園」には明治の初め、郡山市発展の礎となった安積開拓時に植樹されたもの、日本最古級のソメイヨシノなど、約1,300本の桜が咲き誇ります。「開成山の桜」として、日本遺産構成文化財に指定されています。



「会津みちの酒紀行」ワンカップセット (5本入 1,343円)
 「浜・中・会津」ワンカップセット (3本入 880円)

recommend

春になったら心とカラダをデトックス。
 飲んでキレイになる!

フルーツとハーブのお酒

フルーツとハーブを組み合わせた、春にぴったりの爽やかなお酒を見つけました。フルーツに合わせるのには、お酒に漬けたことで成分をじっくり抽出した複数のハーブ。自然な香りと風味がフルーツを引き立てます。豊かな香りの「白桃

と杏仁、濃厚な甘さの「ゴールドキウイとレモンバーム」、そしてジューシーな「パイナップルとペパーミント」など、女子好みのラインナップが揃っています。ストレート、ロック、ソーダ割り、お湯割りなど、お好みの飲み方でどうぞ。

養命酒製造
 フルーツとハーブのお酒
 香る白桃と杏仁
 ゴールドキウイとレモンバーム
 バイナップルとペパーミント
 アルコール分10% 各300ml
 380円 (税別)



※本価格は参考小売価格です。 ※本誌掲載の表価格は原則税別になります。 ※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。 ※価格表記のない撮影小物はスタジオ私物です。

beauty item

今、「日本酒」の成分の入った化粧品が目立っています。「日本酒を造る杜氏は手がきれいな」、「芸妓さんは日本酒を顔や首に塗っていた」など、日本酒と美容のつながりをうかがわせる話も聞かれています。

確かに、日本酒にはコラーゲンははじめとした肌を構成するタンパク質の原料であるアミノ酸が多く含まれています。このアミノ酸の中には保湿成分に関わるものも多く、これが潤いの元になるといえます。酒蔵や化粧品メーカーは、日本酒の美容成分を研究し、それぞれ特長のある化粧品を開発、販売しています。今回は、その中から6社の酒蔵の化粧品をご紹介します。

日本酒で造られた化粧水

ほまれ酒造

大正7年創業のほまれ酒造は、会津を代表する酒蔵の1つ。2015年には「IWC (インターナショナル・ワイン・チャレンジ)」の「チャンピオン・サケ」を受賞し、世界的にも高い評価を得ています。そんな酒蔵の女性、唐橋美紀さんが自らのためにつくったのがこの化粧水。「会津ほまれ」の純米酒を60%配合。植物エキスやハーブ、ビタミン成分を加え、保湿や整肌効果が期待できます。200ml 1,000円 (税別)
 ほまれ酒造
<http://www.aizuhomare.jp/>



米ぬか美人化粧水

日本盛

チャレンジ精神に富む社風で、業界初のホット専用の酒を発売するなど常に時代を先駆けてきた酒蔵は、化粧品の分野でもバイオエッセンスの存在。「米ぬか美人」シリーズは、米ぬかエキスにコラーゲン、スーパーヒアルロン酸などの保湿成分を配合。「安全・安心」のイメージを大切に無香料、無着色と自然派にこだわっています。30年前の発売当初から、3世代にわたる愛用者もいるそうです。120ml 1,500円 (税別)
 日本盛 <http://www.nihonsakari.co.jp/>



蔵元発 灘 化粧水

大関

創業300年を超える大関は、灘を代表する酒蔵として知られています。化粧品の分野でも、米ぬかを使った洗顔石けんに始まり、「蔵元発 灘」や「R2 O2」などのシリーズを展開しています。「蔵元発 灘」は、大関の純米酒にコラーゲン、ヒアルロン酸、天然ビタミンなどを配合し高保湿力を発揮しています。少しとろみのあるテクスチャーでさらさらとした感じ、使用感の良い化粧水です。150ml 1,000円 (税別)
 大関 <http://www.ozeki.co.jp/>



鶴の玉手箱 薬用大吟醸のうるおいクリーム

白鶴酒造

「時をこえ、親しみの心をおくる」というスローガンのもと、伝統の技と先端技術を調和させた商品開発に取り組み酒蔵です。「毎日使うものにこそ、こだわりたい。」そんな思いから生まれた「鶴の玉手箱」は、家族みんなで使える美肌のためのシリーズです。今回ご紹介するのは、お手入れはこれ一つの薬用オールインワンクリーム。うるおい成分として、純米大吟醸酒「舞臺」を配合。ベタつかずにサラツツ仕上がります。90g 1,315円、40g 630円 (税別)
 白鶴酒造 <http://www.hakutsuru.co.jp/>

飲むだけじゃない、

日本酒の化粧品に注目!

日本酒の化粧水 高保湿

菊正宗酒造

品質本位の酒造りを大切に、日本の伝統文化を継承しつつ、革新的な取り組みを行っている酒蔵が、酒蔵らしい商品を開発した大容量「日本酒の化粧水」。そのベースをそのままに保湿力を高めたのがこの商品。1本に日本酒一分の主要アミノ酸が含まれ、さらに保湿成分としてアラセクタエキスやセラミドを配合しています。少しとろみのあるテクスチャーで、フェイスのほか全身にも使えます。500ml 840円 (税別)
 菊正宗酒造
<http://www.kikumamamune.co.jp/>



すっぴんエッセンシャルズ エッセンスローション

福光屋

嘉永2年創業。「加賀鷹」などの銘柄で知られる金沢最古の酒蔵 福光屋は、いち早く全量純米造りに切り替えるなど、先進的な酒蔵です。金沢の芸妓さんに後押しされて誕生したという「すっぴんエッセンシャルズ」は、美容成分をたっぷり含むコメ発酵液を高配合。香料や着色料、石油系の防腐剤や界面活性剤不使用という無添加基準を定め、肌へのやさしさも追求しています。150ml 1,200円 (税別)
 福光屋 <http://www.fukumitsuuya.co.jp/>



trend-watcher

厳選素材の洋菓子工房が作る濃厚なチョコレート

リュウ・ドゥ・サクラ

いわき市の菓子店「ガトゥー・ドゥ・サクラ」と、カフェを併設した「リュウ・ドゥ・サクラ」のコンセプトは「無添加・無農薬にこだわった、安全安心なお菓子」。添加物不使用、契約農家で生産された野菜や果物を使用するなど手間やコストを惜しまない、おいしいお菓子を提供しています。今回ご紹介するのは、上質なクーベルチュールチョコレートを用いた「ショコラバー」。フルーツを合わせたおしゃれなチョコレートは、コーヒーや紅茶だけでなく、ウイスキーに合わせてもいけます。輸入した包装紙で1つつ包装しているため、ギフトにもおすすめです。リュウ・ドゥ・サクラ
 いわき市鹿島町久保1丁目1-3
 TEL 0246-38-6257
 営業時間 10:00~18:30
 定休日 毎週水曜日
<http://www.sakuraism.com>



「大切な人に安心しておいしいものを食べさせたい」そんな思いが込められたショコラバーです

new face

大自然の恵みをいただく「メープルサイダー」

メープルサイダー

雪深い山奥に自生するイタヤカエデの樹液で作ったメープルサイダーをご存じですか。春先、雪国の山にまだ深い雪が残る中、イタヤカエデの樹液は採取されます。この樹液にはカルシウムやカリウム、マグネシウム、マンガンなどのミネラルが含まれ、海外では愛飲しているアスリートもいるといわれています。この「メープルサイダー」は、一般に販売されているサイダーよりも甘控えめ、ほのかにカエデの香りが感じられ、後味もスッキリしています。そのまま、またはアルコールなどの割材として、試してみてください。



上/樹液採取の作業下/イタヤカエデの木

このメープルサイダーと、ウイスキー「963」がセットに! 詳しくは本誌裏表紙を

耶麻郡西会津町奥川大字元島字上ノ前 2216
 TEL 0241-49-2011
 (株)キノコハウス <http://kinokohouse.jp/> 95ml 300円 (税別)